

三ツ城自治協議会 西条中央支部だより

第14号 平成27年11月吉日発行

10/24 三ツ城古墳「光の宴」(本部文化部会)

平成27年10月24日に三ツ城古墳にて「光の宴」を開催しました。快晴の中、古墳及び周囲の公園をキャンドルでライトアップし、ステージで地域の伝統芸能の披露、子どもたちの発表、ゲスト公演等を行いました。クイズラリーや飲食物の販売なども行い、多くの来客でにぎわいました。

昨年に引き続き第2回目の今年は、キャンドルも2,000本に増やし、展示作品も増え、ステージ演奏者も増え、飲食物の販売数も増やし、子どもスペースを設け、様々にパワーアップして開催した結果、昨年を上回る、3,900人ももの来客がありました。

これも260人を超える地域のボランティアスタッフのみなさんのおかげです。光の宴の目的である、地域の繋がりづくりがますます広がっていきました。

三ツ城古墳が地域の宝、地域の住民が地域の宝、大人も子どもも、住んでいるまちへの郷土愛を育ててまいりたいですね。



9/26・9/27 和泉八幡神社秋季大祭（和泉八幡神社）

今年も9月26日（土）に西条中央6丁目にある和泉八幡神社の秋祭りが催された。前夜祭には大勢の参拝者が見えて、宮泉の皆さんがバザーを担当された焼きそばやフランクフルト、串焼きは行列が出来るほど大変好評でした。また、子供達にはポップコーンや綿菓子なども人気で大いに喜んでいました。恒例の神楽は、今年は山県郡北広島町の琴庄(きんしょう)神楽団により奉納神楽があり、これまでと違う演目の構成で、舞殿では観客と一体となった珍しい神楽で大いに盛り上がりました。

翌、27日（日）は秋の晴天に恵まれ9時から子供神輿が行われました。今年は昨年以上の参加者があり、保護者も写真撮影などでわが子の成長を楽しんでいた様子でした。



10/18 子ども会ハロウィン（健康・生涯・福祉部会）

10月18日（日）午前9時30分、子供会の児童122名、保護者20名、健康・生涯・福祉部会/地域協力員12名の総勢154名が三ツ城小学校コミュニティハウスに集い、『ハロウィン』が開催されました。

内容は、子供と保護者が一緒になってハロウィンの仮装を行いました。今回は、昨年と違って父親の参加が増えて、一生懸命子供の世話をされていました。

仮装をした子供たちは、3階から1階までを、ジャンケンゲームやクイズの難関を通過しながら、用意されたお菓子などを貰って、大変喜んでいました。



11/3親子でふれあい ゆったりウォークラリー（文化・伝統継承部会）

平成27年11月3日（火）文化の日、晴天の秋空のもと、三ツ城古墳近隣公園にスタッフ29名と参加者（12組35名）総勢64名が集合した。

9時35分予定時間通り、福村（博）氏の先導で公園を出発、遊歩道を歩いて三ツ城古墳を眺めながら最初に中央図書館へ向かった。各横断歩道には青パト隊の水本部長、高松（省）氏、門上氏、岩崎氏の4人に見守りして頂いた。まず中央図書館のガイダンスでは担当の房原氏より三ツ城古墳の成り立ちや出土品などの説明があり、改めて県下最大の古墳と古代に関心を持たれたようだ。

その後、見晴らし公園でトイレ休憩をしながら10分ほどで2番目の和泉八幡神社に到着、正面の参道から鳥居を通過して神社を訪ねた。

担当の有田氏より案内され、片岡宮司さんより日頃見られない神殿の内部やご穀豊穰など神社の役割など詳しいご説明があった。お祓いの後、一同が揃って2礼、2拍手、1礼してウォークラリーの安全を祈願した。

昔遊びでは小川（康）氏によりコマ回しや竹トンボならぬビニールの紐コプターの実演があり一同がお土産にもらって楽しんだ。一方お庭では有田氏、岩崎氏の指導による弓矢の的当て遊びがあり、大人も子供も的当てに必死であった。

3番目の史跡お地蔵さん、荒神社では、今回のイベントの目玉である約50年ぶりの亥の子があると聞いて、中国新聞社から取材記者が来られ近所からも写真の撮影者もあった。

担当の神頃氏と河口氏より荒神さん（荒神社）や地蔵さん（地蔵尊）の資料で詳しいお話があった。その後、この地方（江熊地区）の亥の子の由来について竹岡部会長、中森義己氏の説明を受けていよいよ亥の子の準備に取り掛かった。

亥の子の石の重量は15kg位あるそうで、とても子供達だけでは無理なので、まず大人が福村（明）氏の亥の子の歌声に合わせて12本のロープでこの石を空中に引っ張り上げて何度も地面に打ち付け、大きさが20cm位の穴が開いた。その後は園児や小学生、保護者が一緒にロープを持って亥の子の歌声に合わせて亥の子石を打ち付け、その穴の付近に御幣を立て終了した。参加者から貴重な亥の子体験をすることができ改めてこの地区の歴史を感じることができたとの声があった。それから地元の皆さんと一緒に地蔵さんの前で記念撮影し、おやつを頂いて休憩した。

みんな元気に最後のゴールである古墳の上まで歩き、担当の東広島郷土史研究会の胡（えびす）氏からお墓や埴輪の説明を受けた後、頂上から景色を見渡し古墳の大きさを実感することができた。

公園の駐車場に戻り、参加者は三ツ城古墳をバックに集合写真を撮って無事イベントの終了となった。

最後に、この度のウォークラリーにご協力頂いた救護担当の友村氏、中森氏、広大生の前浜氏、三ツ城小学校の長沼先生にはお礼申し上げます。



11/13 三ツ城ふれあい・いきいきサロン（健康・生涯・福祉部会）

第5回目のサロンは、11月13日(金)午前10時から、東広島商工会議所会館で開催されました。

65歳以上の高齢者41名(内スタッフ兼任13名を含む)、65歳未満のスタッフ7名、社会福祉協議会から2名の指導をお願いし、あわせて50名が集いました。

“いきいき体操東広島：ばあちゃんの宅急便”♪で身体をほぐした後、当日のメインテーマである『コミュニケーション麻雀(マーじゃん)』が始まりました。麻雀と言っても、大きなパイを大勢で囲んで、色んなゲームを楽しむものです。初経験の参加者が大半で、初めは戸惑い気味でしたが時間が経過するにつれて理解度が増し、一生懸命の中に笑顔で楽しんでおられました。

1時間10分ほどのゲームでしたが、「もう、終わったんね！」などの声上がり、大変好評の様子でした。最後に、『みんなで歌いましょう!』の大合唱で、閉会しました。

作品展示コーナーは、有志による、‘光の宴’の写真2点・水彩画1点、高齢者が作成されたシャドーピクチャー5点は見事な作品でした。➤次回(6回目)は、28年3月15日(火)開催の予定です。



西条中央支部の活動をお手伝いしていただける「地域協力員」を募集しています。また、回覧版の回覧など地域情報を受け取りたい方はお気軽に事務局までご連絡ください。



編集後記

西条中央支部だよりは、西条中央支部 地域情報・交流部会が作成し、三ツ城自治協議会(本部)及び西条中央支部の活動を中心に、西条中央支部エリアにお住まいのみなさまへ、まちづくりの情報を随時お知らせしてまいります。

みなさまのご意見・ご提案等をお寄せ下さい。

三ツ城自治協議会 西条中央支部 事務局 and 地域情報・交流部会
TEL:090-3744-0501 (篠原) E-MAIL:saijyochuo@gmail.com
西条中央支部ホームページ: <http://goo.gl/9Xsh>



ホームページ URL